

事務事業評価シート 令和 2 年度事後評価・決算

令和 4 年 2 月 10 日時点

事務事業計画シート					令和 2 年度事後計画・決算		所管課		総務課			担当班	庶務行政班		
事務事業名		コード	2200	情報公開費		予算	会計		款		項		目		事業 種別
			①	(情報公開)(個人情報)		科目	一般		2		1		3		
施策 体系	基本施策	24	広報・広聴・情報公開の充実			根拠法令	旭市情報公開条例、旭市個人情報保護条例、行政不服審査法、旭市行政不服審査会条例								
	施策の展開	49	開かれた市政			戦略事業	213	情報公開制度の運用							
	施策の展開					戦略事業	214	個人情報保護制度の運用							
☒ 主な事業															
☐ 国土強靱化地域計画															
☒ 新市建設計画															
☐ 定住自立圏構想															
☐ 主要事業															

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間		② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない			
☒ 単年度繰返 ☒ 平成 17 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 令和 年度まで		市政に関する市民への説明責任を全うし、市民の知る権利を保障し公正で透明な開かれた市政の発展に寄与するとともに、市が保有する個人情報の開示等を請求する権利を明らかにすること及び市の処分等に対する審査請求に係る裁決の客観性・公正性を高めることにより、個人の権利利益を保護し公正で信頼される市政を推進する。			
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状		④ 事務事業に関する課題・環境の変化		⑤ 事務事業に対する住民からの意見等	
個人情報の保護に配慮しつつ、可能な情報については、積極的に提供・公表を行っている。		番号法の施行に伴い、特定個人情報の更なる保護が必要となっている。		番号法が施行され、個人情報の保護に関し市民の関心が高まっている。	

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(2年度の決算)			単位:千円	
1.報酬				
2.旅費				
3.消耗品費				
4.食糧費				
② 特定財源の内訳(2年度の決算)			単位:千円	
1.国庫支出金				
2.都道府県支出金				
3.地方債				
4.その他				

事業費	費目内訳	1.報酬	千円	29年度 (決算)	60	30年度 (決算)	90	1年度 (決算)	60	2年度 (決算)		3年度 (予算)	150
		2.旅費	千円		3		5		3				7
		3.消耗品費	千円										
		4.食糧費	千円					2		2			3
			千円										
	財源	事業費計 (A)		千円		63		97		65			160
		1.国庫支出金	千円										
		2.都道府県支出金	千円										
		3.地方債	千円										
		4.その他	千円										
5.一般財源		千円		63		97		65				160	

前年度 増減理由	会議開催回数の減
-------------	----------

従事職員数	常時	2人	最大	5人	×	3日	=	延べ	15人
-------	----	----	----	----	---	----	---	----	-----